



歯ろはろ～新聞



発行/ 多田歯科医院

高松市木太町792-6

☎815-2010

ホームページ <http://www.tadashika.jp/>

風薫る5月…、新緑が美しい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしですか？5月は旧暦で『^{きつき}皐月』と呼ばれていますよね。競馬の有名なレースで「皐月賞」がありますから、よく知っている旧暦ではないでしょうか。

ところで、皆さんは宮崎駿^{みやざきはやお}氏の映画『となりのトトロ』はご存知ですか？ご存知の方は多いと思いますが、この映画の主人公の姉妹の名前は“サツキ”と“メイ”ですよね。よくよく考えると、この名前は「5月の旧暦と英語の呼び方」ではありませんか！（意外と気づかなかった方も多いのではないのでしょうか？）そこで、今回はせっかくなので『となりのトトロ』のお話を少しさせていただきたいと思います（笑）

今では国民的映画として愛されている『となりのトトロ』ではありますが、実は映画公開時は前途多難だったようです。それはどうしてかと言うと、この作品は前作の「風の谷のナウシカ」と比べてスケール感が地味だったため、単独での公開は懸念され、『^{ほた}火垂るの^{はか}墓』という映画と2本立てで行われました。案の定、この映画が公開された当時（1988年）の興行としては、前作の「風の谷のナウシカ」を下回り失敗に終わってしまいます。しかし、1989年にこの映画がテレビ放送されると視聴率は20%超を獲得。そして、これまで12回行われたテレビ放送のうち10回が20%を超えるという異例の作品となりました。公開当時、この作品のキャッチコピーは糸井^{いと}重里^{しげさと}氏が手がけた『このへんな生きものは まだ日本にいるのです。たぶん。』というものでしたが、このコピーはこの作品像を素敵に表しているのではないのでしょうか。ちなみに、海外でもトトロの評価はとても高く評価されているそうです。この映画は日本特有の情景もあるため、海外では理解されにくい所もあると思うのですが、意外に嬉しい反応ではないのでしょうか。もしかしたらトトロの世界観は、“私たち日本人が海外に自慢したい日本の風景”なのかもしれませんね。過ごしやすくなったこの季節、トトロがいそうな場所に足を伸ばしてみる…そんな時間の過ごし方もいいかもしれませんね（笑）（※大人にはトトロは見えませんが…）

あなたも“^{つう}歯科通”になれる…!? 歯医者が出題する“歯とお口のクイズ”

「お菓子ばかり食べているとむし歯になっちゃうよ～」と子どもの頃よく言われませんでしたか？たしかに、砂糖入りの甘いお菓子はむし歯の原因になってしまいますが、ただし、甘い食べ物だけではむし歯にはなりません。

実は、歯のすき間や溝に残ったままの“**食べカス**”と、お口の中の“**むし歯菌**”がくっつくことで“**酸**”が出て、その酸が歯の表面を少しずつ溶かして穴があくことでむし歯になってしまうのです。さて、ここでこんな問題を出題！



問題

食べカスとくっつくことで酸を出してむし歯を作る“**むし歯菌**”の名前は次のうちどれでしょう？

① ミュータンス菌

② サルモネラ菌

③ ピロリ菌

④ レジオネラ菌